

みずほCustomer Desk Report 2022/08/30 号 (As of 2022/08/29)

市場營業部 為替營業第二子一ム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	138.18	0.9939	137.32	1.1690	0.6865
SYD-NY High	139.00	1.0029	138.97	1.1755	0.6926
SYD-NY Low	137.61	0.9915	137.02	1.1650	0.6841
NY 5:00 PM	138.74	0.9997	138.69	1.1706	0.6903

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	32,098.99	▲ 184.41	日本2年債	▲0.0800%	0.0100%
NASDAQ	12,017.67	▲ 124.04	日本10年債	0.2400%	0.0200%
S&P	4,030.61	▲ 27.05	米国2年債	3.4304%	0.0500%
日経平均	27,878.96	▲ 762.42	米国5年債	3.2607%	0.0718%
TOPIX	1,944.10	▲ 35.49	米国10年債	3.1117%	0.0839%
シカゴ日経先物	28,035.00	▲ 190.00	独10年債	1.5005%	0.1065%
ロンドンFT	-	-	英10年債	2.5945%	▲0.0060%
DAX	12,892.99	▲ 78.48	豪10年債	3.7270%	0.1340%
ハンセン指数	20,023.22	▲ 146.82	USDJPY 1M Vol	12.15%	0.50%
上海総合	3,240.73	4.50	USDJPY 3M Vol	11.36%	0.30%
NY金	1,749.70	▲ 0.10	USDJPY 6M Vol	10.96%	0.24%
WTI	97.01	3.95	USDJPY 1M 25RR	▲0.04%	Yen Call Over
CRB指数	301.75	2.66	EURJPY 3M Vol	12.07%	0.35%
ドルインデックス	108.84	0.03	EURJPY 6M Vol	11.92%	0.26%

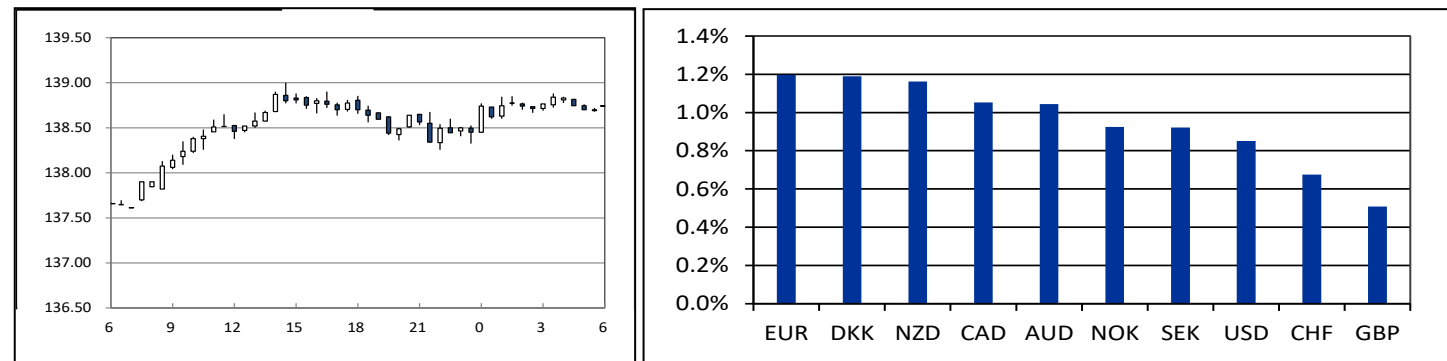
東京	東京時間のドル円は138.18レベルでオープン。前日のジャクソンホールでのパウエル議長の効派発言を受けた広範なドル買いが継続する中、ドル円も堅調な推移。オープン後ほどなくしてつけた138.09を底値にじりじりと上昇し、一時139.00をつける。ただ節目となるその水準では売り需要も相応にあってか勢いは続かず、結局138.75レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	休場
ニューヨーク	海外市場のドル円は137円台半ばでスタート。前日のジャクソンホール会合でパウエル議長の効派発言を受けてドルが全面的に買われる展開が継続。世界各国の中銀がインフレ抑制のため利上げを行う一方、日本では緩和的な金融政策維持を続くとの見方から円売りも同時進行しており、右肩上がりで139.00まで上昇。ロンドン祝日で取引参加者が限定される中、欧州時間では買い一巡し、138.36まで反落後、138.55レベルでNYオープン。朝方は米金利の低下を眺めながら138.26まで下落する場面もあったが、その後はクロス円の堅調推移が円売りをサポートし、ドル円は上昇に転じる。8月ダラス連銀製造業活動指数は予想を下回るも市場は反応薄。午後は138.88まで上昇し、その後は138円台後半でしっかり。終盤は小動きとなり、結局138.74レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは0.99レベル半ばでスタート。欧州のエネルギー不足問題を嫌気したユーロ売りから0.9915まで下押しする場面もあったが、その後欧州天然ガス価格の下落がユーロの買い戻しを誘い、パリティ手前の水準まで買い戻され、0.9998レベルでNYオープン。朝方はフォンデアライエン欧州委員長が「欧州電力市場に対する緊急介入を準備」と述べたことが伝わるとユーロの買い戻しが加速し、一時1.0029まで上昇。買い一巡後は1.0000を挟んだレベルで推移し、結局0.9997レベルでクロス。

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
8月29日	10:30	豪 小売売上高(前月比)	7月 1.3%	0.3%
	14:00	日 景気一致指数・確報	6月 98.6	-
		欧 フォンデアライエン欧州委員長	「電力市場への緊急介入を準備」	
	22:00	欧 レーンECB専務理事兼チーフエコノミスト	「インフレは短期的に高止まりすると予想」	
	23:30	米 ダラス連銀製造業活動	8月 -12.9	-12.7

【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
8月30日	08:30	日 失業率	7月 2.6%	2.6%
	18:00	欧 消費者信頼感・確報	8月 -	-24.9
	21:00	米 バーキン・リッチモンド連銀総裁 講演	-	-
	21:00	独 CPI(前月比/前年比)・速報	8月 0.4%/7.8%	0.9%/7.5%
	23:00	米 コンファレンスボード消費者信頼感	8月 98.0	95.7
8月31日	00:00	米 ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	-	-



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	138.20-139.50	0.9950-1.0050	138.00-139.50

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は上昇。先週金曜日のジャクソンホールでのパウエル議長講演で、長期における金融引き締め策の必要性や早期の金融緩和への転換に対する警戒感を示したことで、東京時間からドル買い圧力が継続し、139円まで上昇した。その後、やや水準を戻して推移し、結局138台後半にてクローズ。
本日のドル円は引き続き円安地合いが継続すると想定。本日は五十日ということもあり、昨日は139円で押し戻されたものの、仲値にかけて139円を突破する可能性には留意が必要そうだ。139円を突破すると、年初来高値や140円といった大きな節目が目前となるため、円安方向のスピード感には注目したい。本日も米国時間ではFRB高官からの発言が予定されており、一段のタカ派化が進展するかにも注目が集まる。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなすようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当：甲斐・上遠野